

# 第31回北海道下肢と足部疾患研究会(Web)

日時：2023年2月4日(土)

会場：第一三共札幌支店 3階会議室

住所：札幌市中央区大通西8丁目1番地8 電話番号：011-221-4660

【症例検討会】(15:00~16:00) 1演題：発表5分、ディスカッション15分

≪司会≫ SSJ札幌整形循環器病院 副院長 村越 史呂 先生

1. 『距骨骨折に伴う Neglected Peroneal Tendon Dislocation の一例』

札幌医科大学医学部 整形外科学講座 石谷 瞭 先生

2. 『anterior impaction pilon 骨折に対して関節再建を併用した ORIF を行った一例』

旭川医科大学 整形外科学講座 前田 陽平 先生

3. 『リスフラン関節離開に対し、新しい整復固定法を行った1例』

羊ヶ丘病院 整形外科 富永 明子 先生

【情報提供】(16:00~16:20)

『神経障害性疼痛治療剤 タリージ錠』

第一三共株式会社

【特別講演】(16:20~17:20)

≪座長≫ 北海道大学病院 整形外科 講師 小野寺 智洋 先生

『足のスポーツ障害—その診断・治療・予防法—と慶大スポーツ医学の現況』

≪演者≫ 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 教授 橋本 健史 先生

① 本会への参加は、事前登録制となっております。ご参加を希望される際は右側の二次元コードを読み込んで頂き、必要事項のご入力をお願いいたします。

下記メールアドレスに必要事項を記入の上、ご連絡を頂くことも可能です。受付締め切り：2月3日(金)

《メールアドレス》 [okabe.mana.uv@daiichisankyo.co.jp](mailto:okabe.mana.uv@daiichisankyo.co.jp) 担当：第一三共株式会社 岡部 真奈

《必要事項》ご施設名 / ご氏名 / 職種 / 日整会 ID (単位取得をご希望の北海道内医師のみ)

※登録頂きましたご施設名・ご芳名は医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のため利用させていただいております。



②特別講演では『日本整形外科学会教育研修単位』として整形外科専門医資格継続単位[2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)

[13] リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む) または 教育研修会運動器リハビリテーション単位(Re) のいずれか1単位取得できます。

《ご注意点》

- ・視聴状況を主催者が確認いたしますため、受講者は常時カメラをオンにご参加ください。
- ・カメラを用いたご本人確認(顔認証)のため、恐れ入りますが今回は北海道内の先生に限り日整会単位取得可とさせていただきます。
- ・単位申請をご希望される受講者は講演開催から10分以内に参加してください。
- ・受講者がカメラをオフにする、あるいは視聴時間が短い場合は単位の付与が認められませんのでご了承ください。

主催/北海道下肢と足部疾患研究会・第一三共株式会社